

No.64

# 津地区の景況調査

平成26年上期実績と平成26年下期見通し  
(平成26年7月調査)

津商工会議所・中小企業相談所

# も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と今後の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	6
3	売上の現状	8
4	利益状況	9
5	販売条件と仕入条件	10
6	設備投資	12
7	資金繰りの動向	12
8	借入の動向	14
9	借入予定と借入希望先	14
10	経営上の問題点	16
	調査票	18

# I. 調査概要

1. 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営管理に役立つ資料を提供することを目的とする。
2. 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている2,169企業を対象に実施。
3. 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
4. 調査期間 平成26年7月1日～7月12日
5. 調査対象期間 平成26年1～6月実績と平成26年7～12月見通し
6. 回収集計数 回収集計数企業 303 (回収集計率 13.9%)  
うち小規模企業 188
7. 調査機関 津商工会議所・中小企業相談所

## D I -Diffusion. Index (ディフュージョン・インデックスの略)

本文のD Iとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているものでとくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」する企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

## B. S. I 値 (ビジネス・サーベイ・インデックス) の見方について

B. S. I. とは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値を2で割った値である。

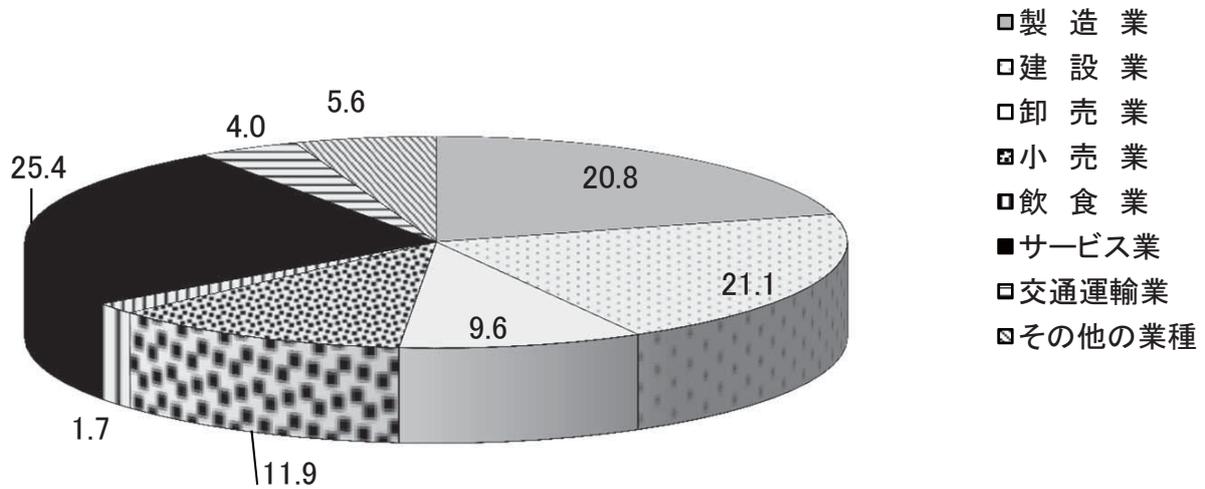
### (注) 図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

# 回答状況

## 業種別回答比率

(単位：%)



## 業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	141 46.5	81 26.7	35 11.6	20 6.6	25 8.3	1 0.3	303
製造業	21 33.3	13 20.6	12 19.0	8 12.7	9 14.3	0 0.0	63
建設業	31 48.4	24 37.5	5 7.8	2 3.1	2 3.1	0 0.0	64
卸売業	13 44.8	10 34.5	4 13.8	2 6.9	0 0.0	0 0.0	29
小売業	22 61.1	6 16.7	2 5.6	1 2.8	5 13.9	0 0.0	36
飲食業	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5
サービス業	39 50.6	17 22.1	11 14.3	3 3.9	7 9.1	0 0.0	77
交通運輸業	3 25.0	3 25.0	1 8.3	4 33.3	1 8.3	0 0.0	12
その他の業種	9 52.9	7 41.2	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	17

全 産 業 D I

	業況判断	売り上げ	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
25年1月～6月 実績	△ 18.2	△ 11.8	△ 20.7	△ 18.1	△ 23.2	△ 9.8
25年7月～12月 実績	0.0	△ 0.9	△ 12.9	△ 12.3	△ 23.1	△ 8.1
26年1月～6月 実績	△ 7.2	△ 3.2	△ 16.4	△ 16.2	△ 27.1	△ 7.0
26年7月～12月 見通し	△ 25.7	△ 18.9				△ 18.5

産 業 別 D I (25年7～12月期)

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	△ 4.8	0.0	△ 27.0	△ 23.9	△ 26.9	△ 8.0
建 設 業	20.3	29.7	18.7	4.7	△ 24.9	7.9
卸 売 業	△ 6.9	3.5	△ 20.6	△ 27.6	△ 41.3	△ 17.2
小 売 業	△ 25.0	△ 22.2	△ 30.5	△ 25.0	△ 27.7	△ 11.2
飲 食 業	△ 60.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 20.0
サービス業	△ 24.7	△ 26.0	△ 32.5	△ 24.7	△ 24.7	△ 20.8

## Ⅱ. 調査結果

### 1. 現状と今後の見通し（表－1、図－1・2参照）

※平成21年上期調査より対象企業を小規模企業からFAX登録されている全会員企業に拡大実施。

#### (1) 現況

全産業の業況判断DIは、今期実績値△7.2は前期0.0と比べ、7.2ポイントの悪化となった。前回調査時では18.2ポイントの改善であったが、今回調査では改善に歯止めがかかる結果となった。小規模企業は△7.5となっており、前期△12.3と比べ4.8ポイントの改善となった。全体の業種別では製造業と小売業、飲食業で悪化、その他の業種では改善・横ばいの結果となった。卸売業では今期△15.4と前期△21.5と比較すると6.1ポイントの改善となった。

#### (2) 今後の見通し

全産業の見通し判断DIは△25.7と、今期の現状実績値△7.2よりも悪化する見通しを示している。小規模企業でも△29.8の見通しで、前回調査時予想値の△22.6と比較すると若干の悪化を示している。また小規模企業では建設業・製造業が大幅な悪化の見通しで、その他の業種でも悪化の数値を示している。

表－1 経営の現状と今後の見通し

	実 績			来期の見通し
	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月	26年7月～12月
全 産 業	△ 18.2	0.0	△ 7.2	△ 25.7
	△ 15.6	△ 12.3	△ 7.5	△ 29.8
製 造 業	△ 36.4	3.0	△ 4.8	△ 36.5
	△ 32.4	△ 13.7	△ 8.8	△ 50.1
建 設 業	10.3	26.8	20.3	△ 9.4
	15.5	19.3	14.5	△ 10.9
卸 売 業	△ 20.0	17.7	△ 6.9	△ 17.2
	△ 45.5	△ 21.5	△ 15.4	△ 30.8
小 売 業	△ 22.5	△ 8.7	△ 25.0	△ 27.8
	△ 41.0	△ 26.0	△ 36.5	△ 45.5
飲 食 業	22.2	△ 0.1	△ 60.0	△ 60.0
	28.6	△ 66.6	△ 75.0	△ 50.0
サービス業	△ 27.7	△ 24.3	△ 24.7	△ 33.8
	△ 25.0	△ 33.4	△ 25.6	△ 35.9

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

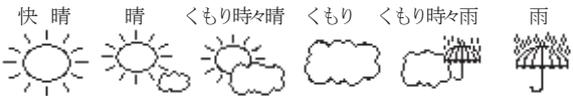
※下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月	26年7月～12月
全 産 業				
製 造 業				

建設業				
卸売業				
小売業				
飲食業				
サービス業				

DI = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 △はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期ごとのDI値により表示



景気判断 DI

50以上100    25以上    0以上    △25以上    △50以上    △100  
50未満    25未満    0未満    △25未満    △50未満

図-1 津地区の経営の現状と見通し

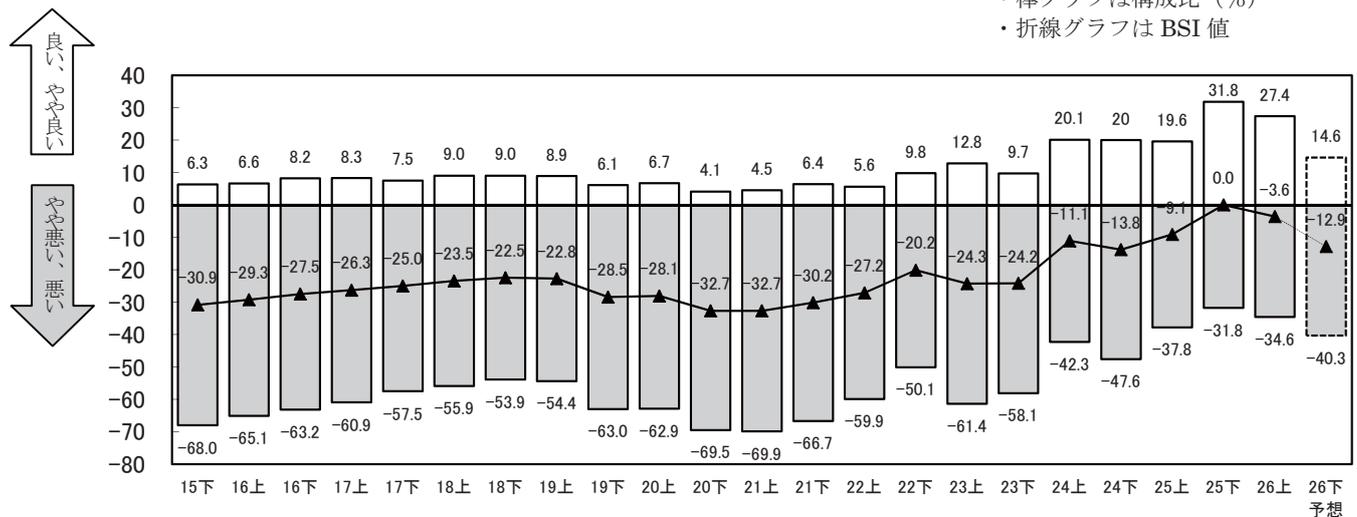
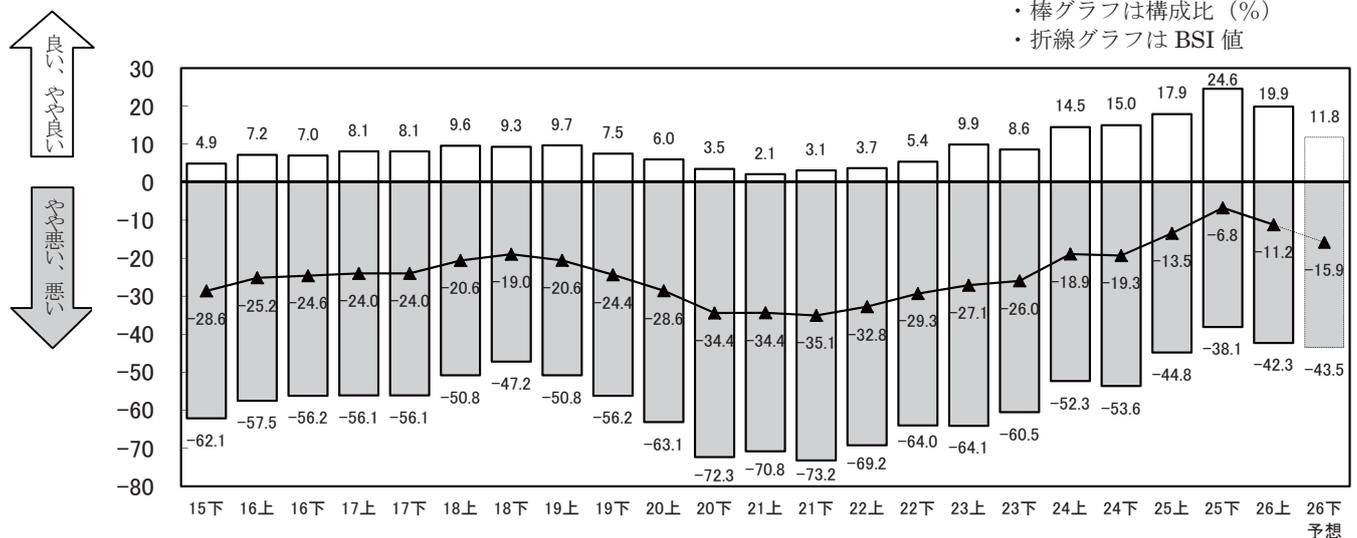


図-2 三重県下の経営現状と見通し



## 2. 売上状況と来期の見通し（表－2参照）

### （1）今期の動向

全産業の売上DIは今期△3.2、前期△0.9と比べ2.3ポイントの悪化となった。前々回調査では10.9ポイント改善しており、今期は悪化したものの前年同期との比較では8.6ポイント改善の結果となった。業種別で見ると前回は大幅な回復となった製造業は今期微減となったが、見通しでは△30.1と深刻な数値と捉えている。建設業は好調な数値で推移しており、今期も前期と比べ、8.5ポイント改善した。

### （2）今後の見通し

全産業の売上見通し判断DIは△18.9、今期の現状実績値△3.2と15.7ポイント悪化する見通しとなっている。業種別では、建設業が好調な推移から一変し、今期29.7から△3.1へと32.8ポイントの悪化する見通しとなっている。

表－2 最近の売上と今後の見通し

	実 績			今後の見通し
	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月	26年7月～12月
全 産 業	△ 11.8 △ 7.8	△ 0.9 △ 16.9	△ 3.2 △ 7.4	△ 18.9 △ 26.6
製 造 業	△ 29.1 △ 21.6	6.0 △ 11.5	0.0 △ 14.6	△ 30.1 △ 53.0
建 設 業	22.0 25.9	21.2 7.0	29.7 25.3	△ 3.1 △ 3.7
卸 売 業	△ 6.6 △ 36.4	14.7 △ 14.3	3.5 △ 23.1	0.1 △ 23.1
小 売 業	△ 32.5 △ 36.4	2.2 △ 21.8	△ 22.2 △ 31.8	△ 22.2 △ 45.5
飲 食 業	22.2 28.6	△ 33.3 △ 100.0	△ 60.0 △ 75.0	△ 40.0 △ 50.0
サービス業	△ 15.2 △ 12.5	△ 30.7 △ 50.0	△ 26.0 △ 28.2	△ 27.3 △ 30.7

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

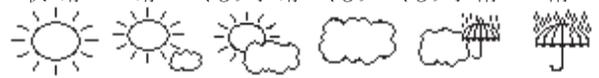
△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	25年1月～6月	25年7月～12月	26年1月～6月	26年7月～12月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業				
飲 食 業				
サ ー ビ ス 業				

DI = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 △はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期ごとのDI値により表示  
 快晴 晴 くもり時々晴 くもり くもり時々雨 雨



景 気 判 断 DI

50以上100    25以上    0 以上    △25以上    △50以上    △100  
 50未満    25未満    0 未満    △25未満    △50未満

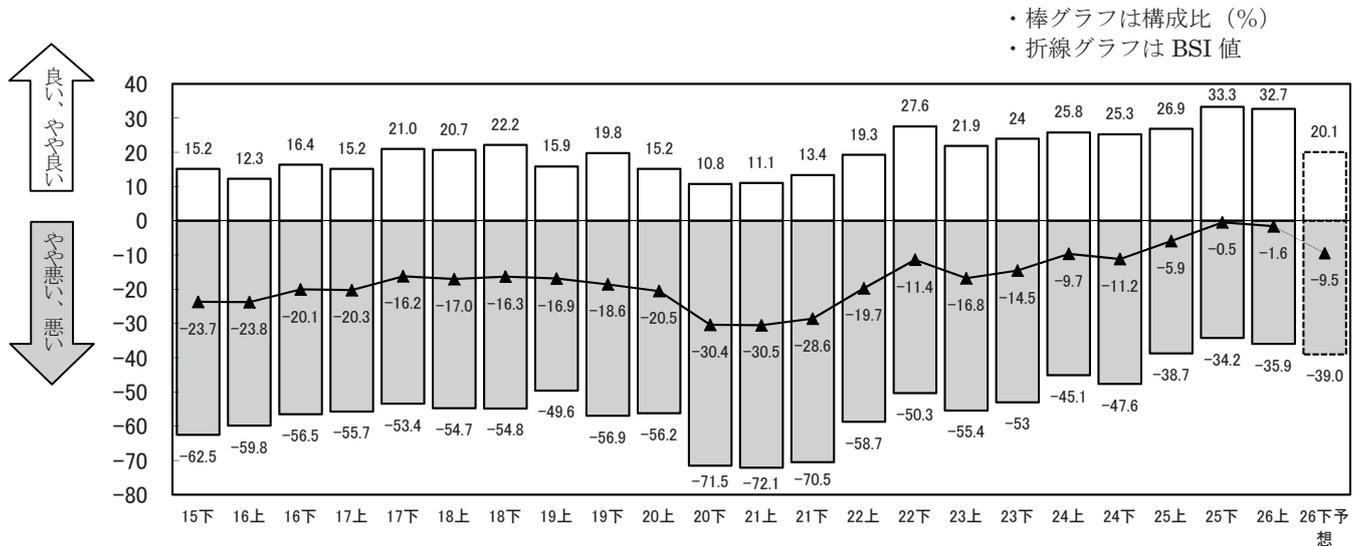
※下段DI値は小規模企業

### 3. 売上の現状（図－3・4参照）

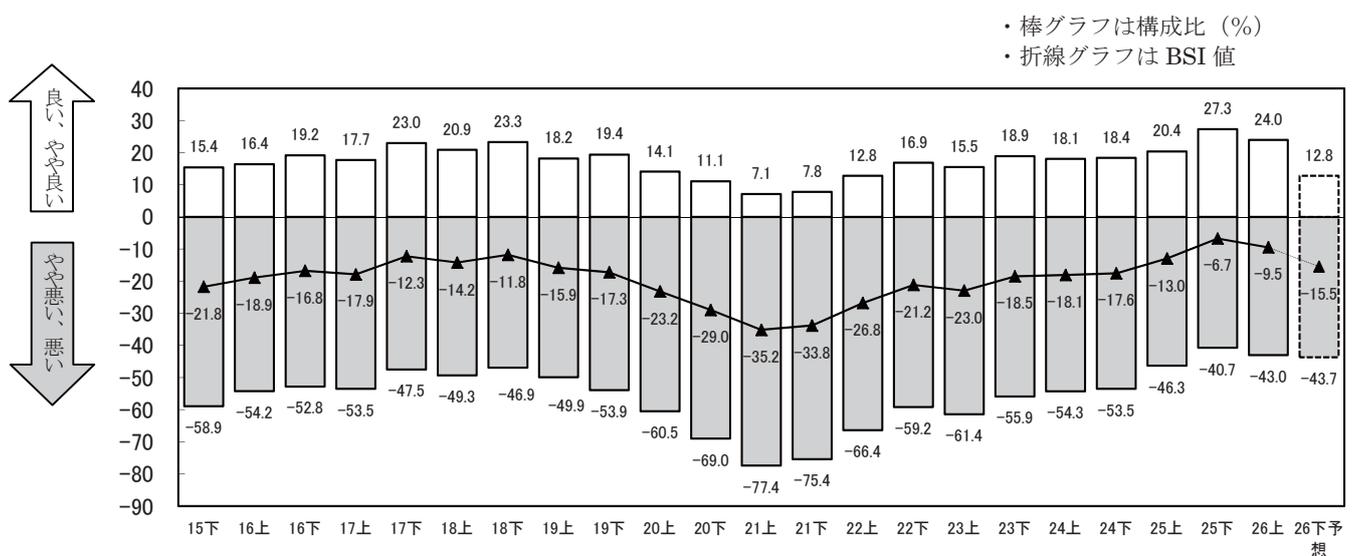
今期売上が増加した企業は全体で303企業中99企業32.7%（前期33.3%）、小規模企業では188企業中28企業14.9%（前期26.2%）。全体では横ばい、小規模企業では減少を示している。

一方、今期売上が減少した企業は303企業中109企業35.9%（前期34.2%）、小規模企業では188企業中78企業41.5%（前期43.1%）。全体、小規模企業でも横ばいとなった。

図－3 津地区の売上の現状と見通し



図－4 三重県下の売上の現状と見通し



#### 4. 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益判断DIは△16.4と前期△12.9に比べ3.5ポイント下降した。業種別で見ると建設業が大幅に数値を上げている。飲食業も数値を上げているが、それ以外の業種は軒並み下降しており、卸売業では大幅な下降となった。小規模企業では今期△17.1と前期△23.6と6.5ポイントの上昇となった。建設業が21.6ポイント上昇となっており、全体のDI値を押し上げている。一方、前回調査で改善が見られた製造業・小売業は悪化となっている。

表－3 利益状況

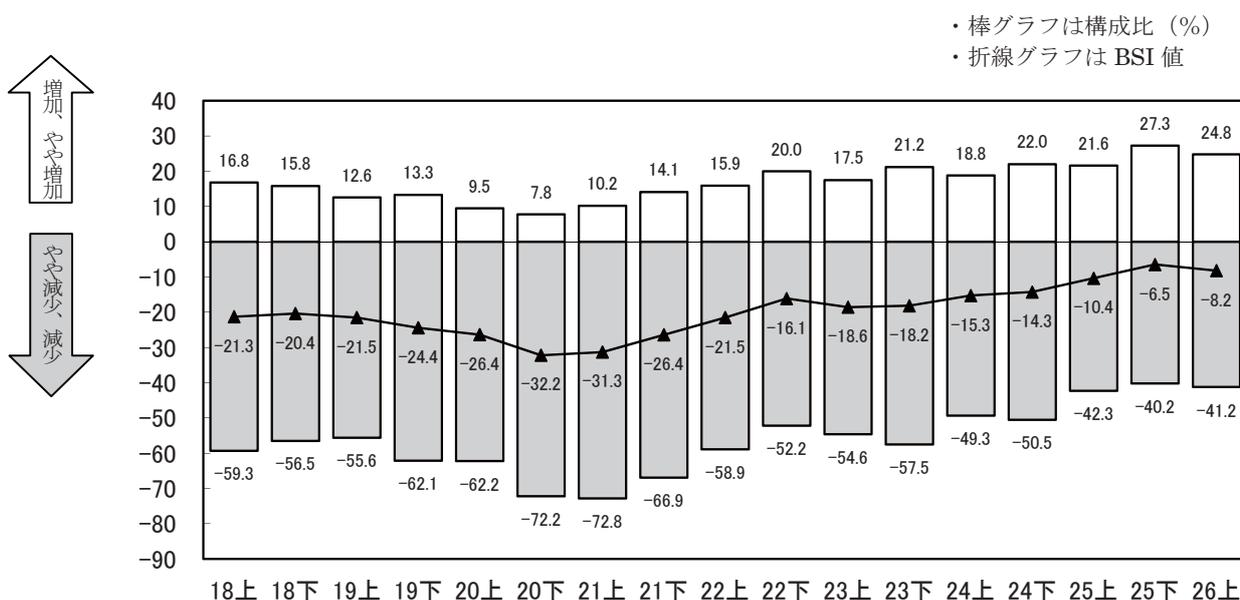
	実 績		
	25年1月～6月期	25年7月～12月期	26年1月～6月期
全 産 業	△ 20.7 △ 21.3	△ 12.9 △ 23.6	△ 16.4 △ 17.1
製 造 業	△ 40.0 △ 40.5	△ 16.3 △ 25.1	△ 27.0 △ 41.3
建 設 業	2.9 8.6	4.2 △ 7.1	18.7 14.5
卸 売 業	△ 10.0 △ 45.5	△ 3.0 △ 28.6	△ 20.6 △ 30.8
小 売 業	△ 25.0 △ 36.3	△ 15.2 △ 21.8	△ 30.5 △ 36.4
飲 食 業	22.2 14.3	△ 83.3 △ 100.0	△ 60.0 △ 75.0
サービス業	△ 34.7 △ 34.4	△ 24.3 △ 36.1	△ 32.5 △ 30.8

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図－5 利益状況



## 5. 販売条件と仕入条件

### (1) 販売条件（表－4、図－6参照）

全産業の販売条件判断DIは△16.2と前期△12.3に比べ3.9ポイント下降となった。業種別で見ると建設業では3.3ポイント上昇し、前回の上昇幅5.8ポイントと併せて好調な状況がうかがえる。小規模企業の全産業DIではリーマンショック以降なだらかに回復傾向が続いており、平成21年上期の△58.0と今期の△15.5とを比較すると42.5ポイントも上昇したことになる。また、回復幅は業種によりばらつきがある。

表－4 販売条件

	実 績		
	25年1月～6月期	25年7月～12月期	26年1月～6月期
全 産 業	△ 18.1 △ 16.7	△ 12.3 △ 17.0	△ 16.2 △ 15.5
製 造 業	△ 30.9 △ 27.0	△ 13.4 △ 18.2	△ 23.9 △ 35.3
建 設 業	△ 4.4 △ 3.4	1.4 △ 3.5	4.7 △ 0.1
卸 売 業	△ 16.7 △ 45.5	△ 5.9 0.0	△ 27.6 △ 15.4
小 売 業	△ 25.0 △ 22.8	△ 17.4 △ 26.1	△ 25.0 △ 27.3
飲 食 業	11.1 14.3	△ 50.0 △ 66.6	△ 60.0 △ 75.0
サービス業	△ 23.6 △ 24.9	△ 21.8 △ 36.1	△ 24.7 △ 23.1

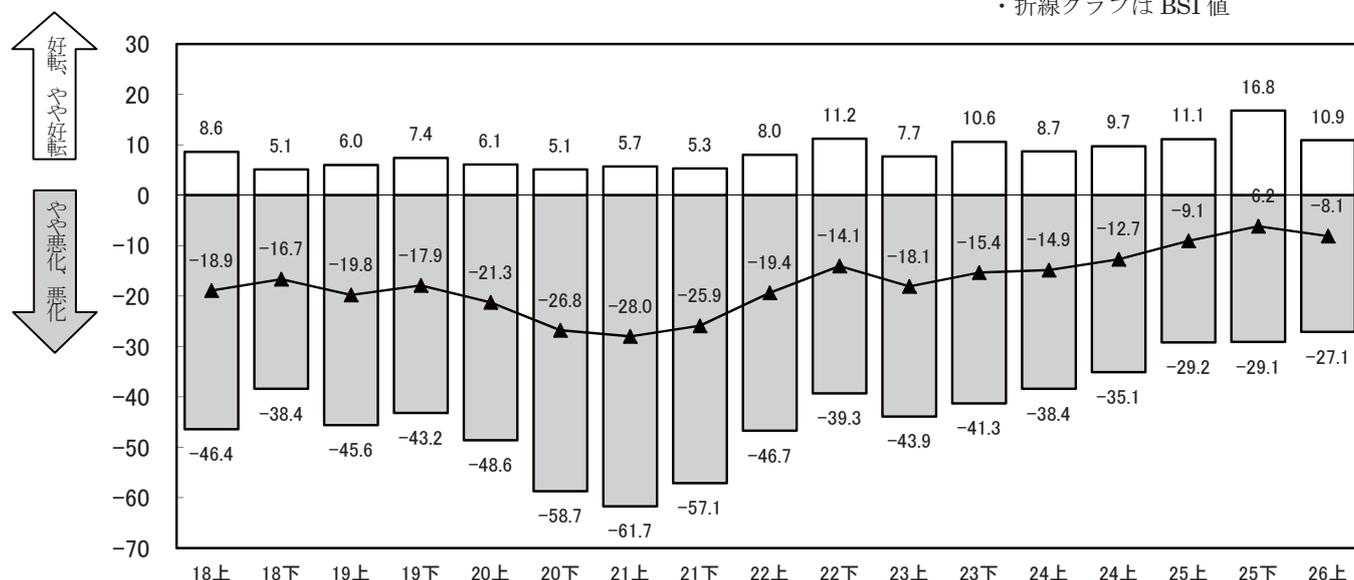
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段( )内DI値は小規模企業

図－6 販売条件

- ・棒グラフは構成比（％）
- ・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件 (表-5、図-7 参照)

全産業の仕入状況判断DIは△27.1と前期△23.1に比べほぼ横ばいの数値となった。BSI値で見ると△13.6であり、若干の下降となっている。業種別で見ると製造業が平成24年下期で△19.2、同年下期で△32.7、平成25年下期では△43.3と悪化の一途を辿っていたが、今期△26.9と持ち直した。小規模企業では製造業とサービス業と飲食業では改善が見られたが、その他の業種では悪化の状況である。

表-5 仕入条件

	実 績		
	25年1月～6月期	25年7月～12月期	26年1月～6月期
全産業	△ 23.2 △ 21.8	△ 23.1 △ 24.2	△ 27.1 △ 25.5
製造業	△ 32.7 △ 32.4	△ 43.3 △ 40.8	△ 26.9 △ 35.3
建設業	△ 13.1 △ 12.1	△ 14.1 △ 15.8	△ 24.9 △ 23.6
卸売業	△ 16.7 △ 27.3	△ 23.5 △ 28.6	△ 41.3 △ 30.8
小売業	△ 27.5 △ 13.7	△ 15.2 △ 8.7	△ 27.7 △ 22.8
飲食業	△ 33.3 △ 28.6	△ 50.0 △ 66.7	△ 60.0 △ 50.0
サービス業	△ 23.7 △ 28.1	△ 19.2 △ 25.0	△ 24.7 △ 20.5

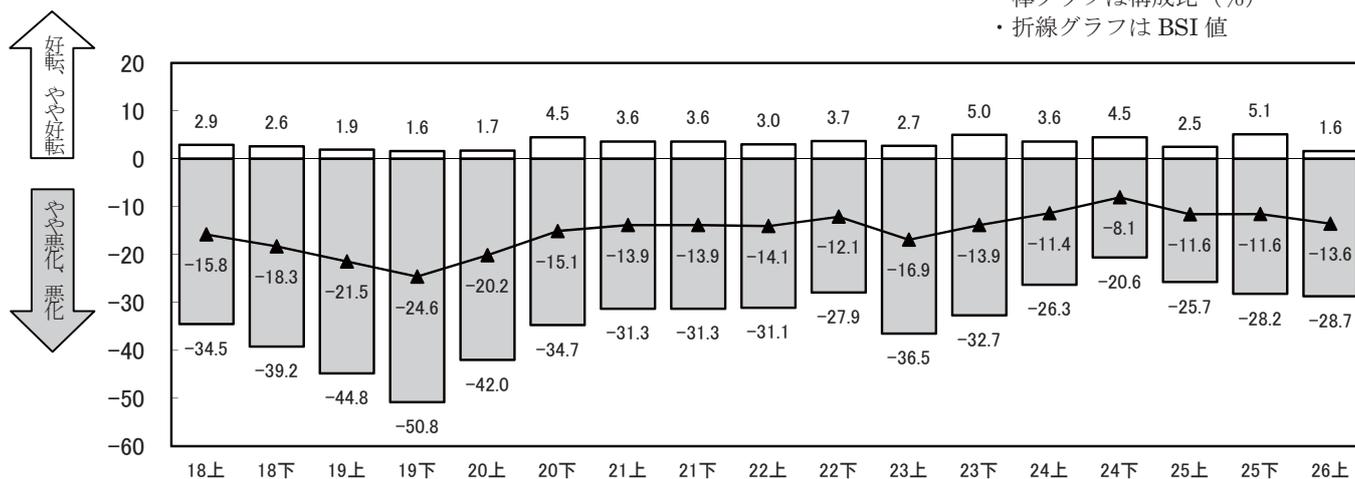
DI=好転(高い)の割合-悪化(低下)の割合

△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図-7 仕入条件

・棒グラフは構成比(%)  
・折線グラフはBSI値



## 6. 設備投資（表－6参照）

### (1) 今期の動向

今期設備投資を実施した企業は、303企業中69企業22.8%と前期26.4%と比べ、3.6ポイントの減少となった。業種別では製造業と建設業は横ばいとなったほか、その他の業種では設備投資をした企業の割合は減少した。来期の計画において製造業は減少、一方で建設業では増加の見通しとなっている。小規模企業においても建設業の来期計画では23.6%と高い割合の見通しとなっている。

### (2) 来期の計画

全産業中、来期設備投資を予定している企業は303企業中70企業23.1%と今期実績値22.8%に比べ微増の見込となっている。小売業では、30.6%の見込みであり、設備投資には前向きな見通しである。

表－6 設備投資実施企業割合

(単位：%)

	実 績			来期計画
	25年1月～6月期	25年7月～12月期	26年1月～6月期	26年7月～12月期
全 産 業	25.7	26.4	22.8	23.1
	15.1	15.9	14.4	13.8
製 造 業	36.4	37.3	36.5	30.0
	21.6	22.7	14.7	11.8
建 設 業	13.2	15.5	15.6	25.0
	12.1	14.0	16.4	23.6
卸 売 業	16.7	20.6	10.3	13.8
	0.0	21.4	0.0	0.0
小 売 業	25.0	28.3	19.4	30.6
	4.5	4.3	4.5	13.6
飲 食 業	33.3	33.3	20.0	20.0
	28.6	33.3	25.0	25.0
サービス業	26.4	25.6	16.9	13.0
	12.5	13.9	10.3	7.7

※下段の値は小規模企業

## 7. 資金繰りの動向（表－7、図－8参照）

### (1) 今期の動向

全産業の今期の資金繰り判断D Iは△7.0と前期△8.1に比べ1.1ポイントの改善となった。業種別では建設業が大きく改善し、プラスの値を維持している。一方で卸売業・小売業は悪化を示した。B S I値で見ると過去8年でもっとも良い△3.5となっている。小規模企業でも△6.4と大きく改善を示している。

## (2) 来期の見通し

全産業の来期資金繰り判断D Iは△18.5と今期実績値△7.0に比べ、11.5ポイント減少の見通しで、大幅な改善は見込まれていない。

表-7 資金繰り

	実 績			来期見通し
	25年1月～6月期	25年7月～12月期	26年1月～6月期	26年7月～12月期
全 産 業	△ 9.8	△ 8.1	△ 7.0	△ 18.5
	△ 15.1	△ 13.4	△ 6.4	△ 18.6
製 造 業	△ 12.8	△ 10.5	△ 8.0	△ 22.2
	△ 16.2	△ 20.5	△ 23.5	△ 32.3
建 設 業	△ 4.4	2.8	7.9	△ 7.8
	△ 5.1	1.8	7.3	△ 9.1
卸 売 業	0.0	5.9	△ 17.2	△ 13.8
	△ 27.3	△ 7.1	△ 15.4	△ 15.4
小 売 業	2.5	△ 4.3	△ 11.2	△ 22.1
	△ 4.5	0.0	△ 4.6	△ 22.8
飲 食 業	11.1	△ 50.0	△ 20.0	△ 40.0
	0.0	△ 66.6	△ 50.0	△ 50.0
サービス業	△ 15.3	△ 21.8	△ 20.8	△ 28.6
	△ 21.9	△ 33.3	△ 15.4	△ 25.6

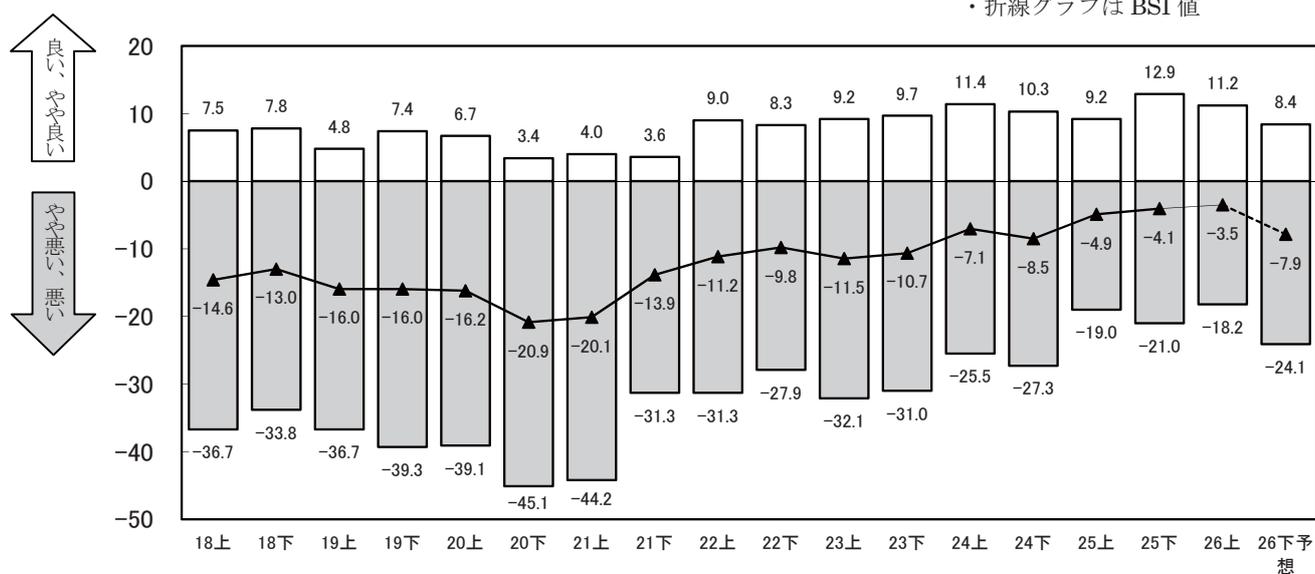
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段D I 値は小規模企業

図-8 資金繰りの現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)  
・折線グラフはBSI値



## 8. 借入の動向（表－8参照）

全産業の借入難易度判断DIは4.9と前期6.4に比べ1.5ポイントの悪化となった。小規模企業では1.2と前期より回復の数値となった。業種別では、卸売業が回復しており、小規模企業でも回復が見られる。

表－8 借入の難易度

	実 績		
	25年1月～6月期	25年7月～12月	26年1月～6月
全産業	12.1 7.0	6.4 △ 6.7	4.9 1.2
製造業	17.2 9.1	12.1 4.7	5.1 0.0
建設業	11.1 10.7	8.7 △ 5.8	13.8 10.3
卸売業	12.5 0.0	0.0 △ 12.5	11.7 16.6
小売業	30.0 14.3	0.0 △ 50.0	5.3 △ 11.1
飲食業	△ 25.0 △ 33.3	△ 33.3 △ 100.0	△ 100.0 △ 100.0
サービス業	16.7 22.2	8.3 △ 6.3	△ 5.4 △ 8.3

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

## 9. 借入予定と借入希望先（図－9参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は303企業中68企業で全体の22.4%、前期は21.3%であり、借入希望は微増状況である。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は86.8%と前期76.1%と増加である。公的金融機関が13.2%であり、前期19.7%から減少となっている。

資金使途では運転資金は69.1%（前期73.2%）、設備資金30.9%（前期26.8%）となっており、今期でも同じく運転資金需要へと傾いている。

図-9-① 借入予定

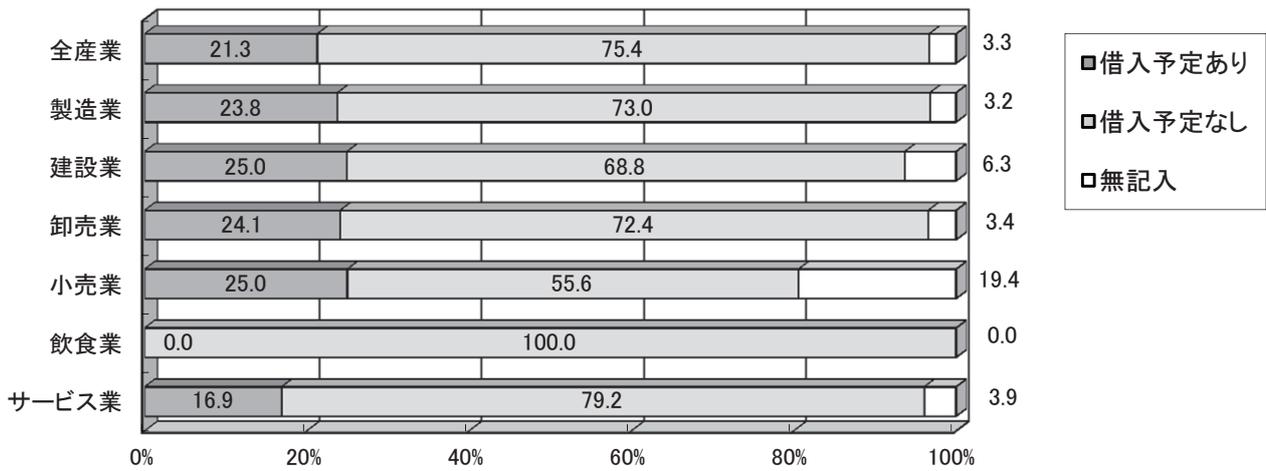


図-9-② 借入希望先

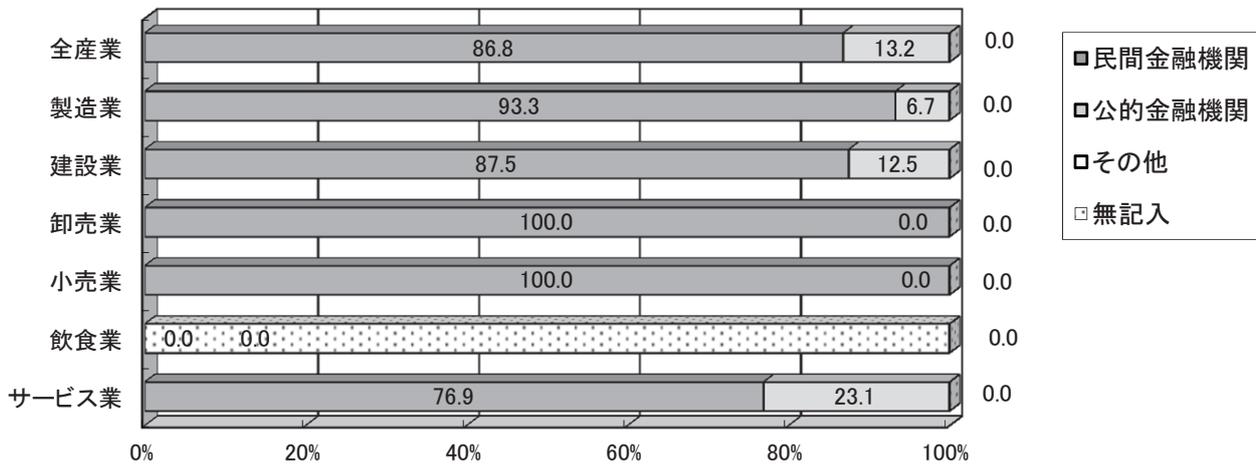
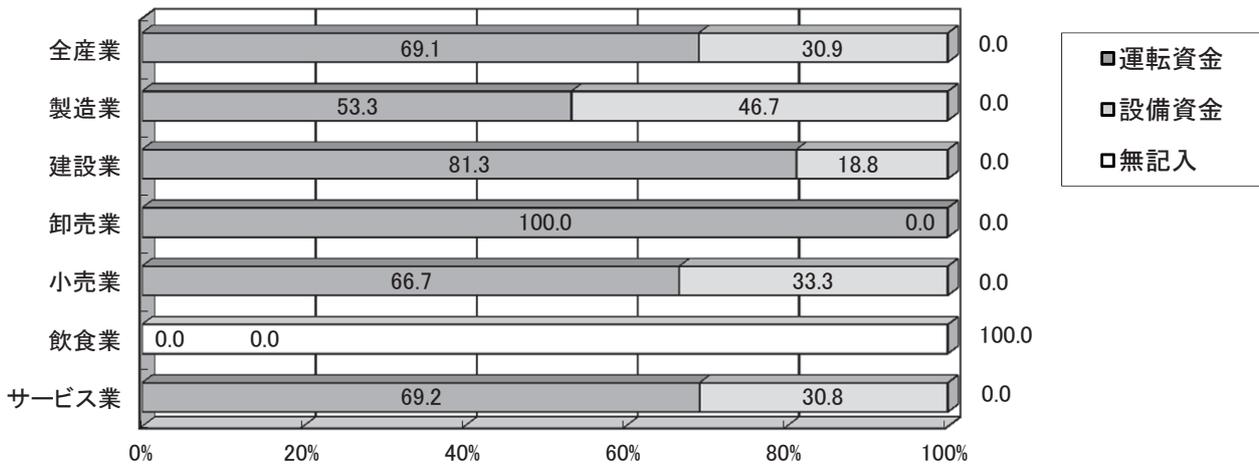


図-9-③ 借入資金の用途予定



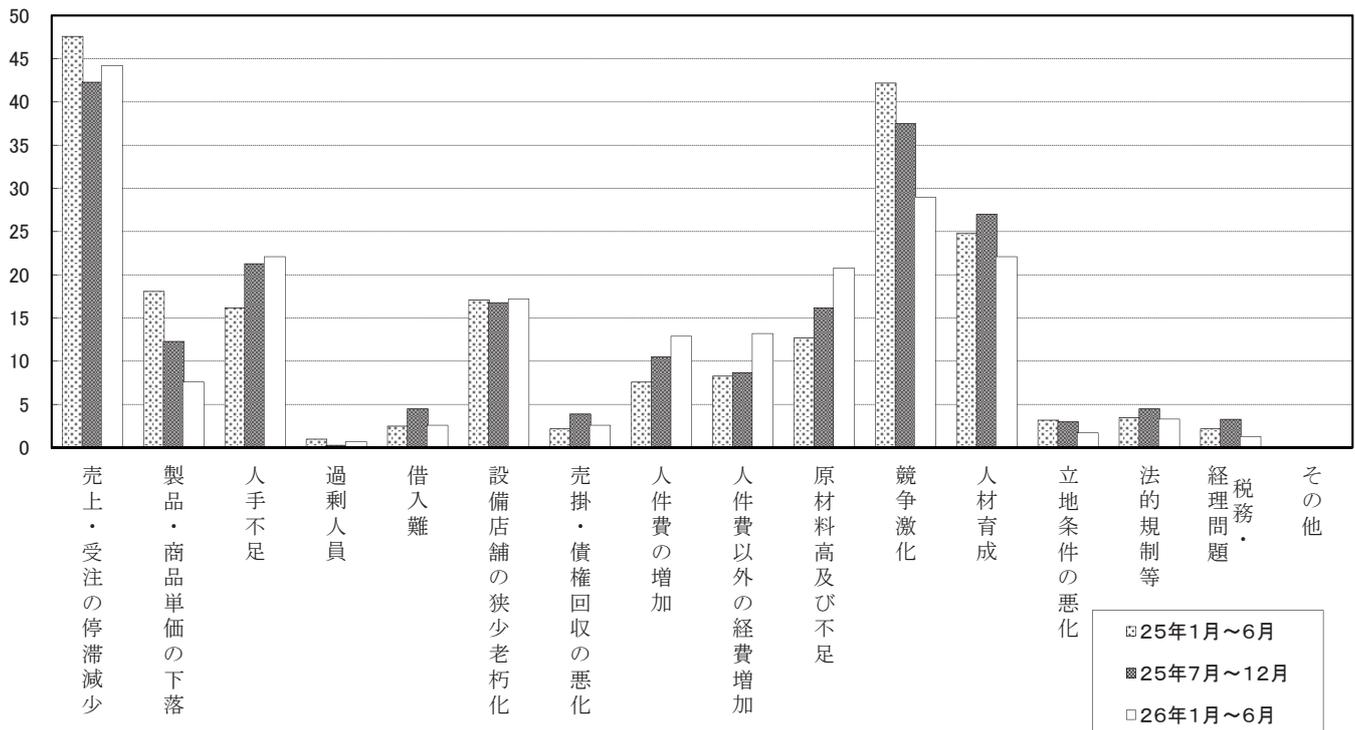
## 10. 経営上の問題点（3項目まで選択）（図-10、表-9参照）

全産業の経営上の問題点は1・2位は23期連続で「売上・受注の停滞・減少」、「競争激化」となり、3位は前期と同じく「人材育成」となった。2位の「競争激化」は前回に引き続き減少に転じた。一方、「人手不足」「原材料高及び不足」「人件費の増加」「人件費以外の経費増加」は前期よりも割合を増加させた。

業種別で見ると建設業で、「売上・受注の停滞・減少」が1位、「競争激化」が前回1位から3位へと順位を落とした。その他の業種では飲食業を除き「売上・受注の停滞・減少」が1位となった。

図-10 全産業・経営上の問題点

(単位：%)



表－9 産業別・経営上の問題点

(単位：％)

順位 産業		25年7月～12月期			26年1月～6月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
産 業 別	全産業	売上・受注の 停滞減少 42.3	競争激化 37.5	人材育成 27.0	売上・受注の 停滞減少 44.2	競争激化 29.0	人材育成 22.1
	製造業	売上・受注の 停滞減少 44.8	競争激化 34.3	人材育成 25.4	売上・受注の 停滞減少 38.1	競争激化 33.3	人材育成 25.4
	建設業	競争激化 42.3	人手不足 38.0	売上・受注の 停滞減少 32.4	売上・受注の 停滞減少 37.5	人手不足 37.5	競争激化 32.8
	卸売業	売上・受注の 停滞減少 47.1	競争激化 44.1	人材育成 29.4	売上・受注の 停滞減少 58.6	原材料高 及び不足 37.9	人材育成 24.1
	小売業	売上・受注の 停滞減少 54.3	競争激化 28.3	設備店舗の 狭小老朽化 21.7	売上・受注の 停滞減少 50.0	競争激化 30.6	設備店舗の 狭小老朽化 19.4
	飲食業	売上・受注の 停滞減少 50.0	人手不足 33.3	人材育成 16.7	設備店舗の 狭小老朽化 80.0	売上・受注の 停滞減少 60.0	原材料高 及び不足 60.0
	サービス業	売上・受注の 停滞減少 42.3	競争激化 38.5	人材育成 24.4	売上・受注の 停滞減少 48.1	競争激化 36.4	人材育成 24.7

# 景況調査票

平成 26 年 7 月

会議所	No.	コード

※各設問に対して該当するものに○をして下さい。

## I. 企業の概要

### 1. 業種 (主たるもの1つ)

10.11	〈製造業〉	1. 食料品	2. 繊維品	3. 機械製品	4. 金属製品	5. 木材木製品
		6. 化学製品	7. 土石窯業	8. 印刷・出版	9. その他	
	〈建設業〉	10. 土木工事	11. 建築工事	12. その他		
	〈卸売業〉	13. 食料品	14. 繊維・身の回り品	15. その他		
	〈小売業〉	16. 繊維・身の回り品	17. 食料品	18. 家具・日用品	19. 電気製品	20. その他
	〈飲食業〉	21. 飲食店				
	〈サービス業〉	22. 美容・理容	23. ホテル・旅館	24. 自動車整備	26. 不動産	26. その他
	〈交通運輸業〉	27. 交通運輸	〈その他〉	28. その他	( )	

### 2. 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く)

1. 0 ～ 5 人	2. 6 ～ 20 人	3. 21 ～ 50 人	4. 51 ～ 100 人	5. 101 人以上
------------	-------------	--------------	---------------	------------

## II. 企業の経営状況について

### 3. 現状について…平成 26 年 1 ～ 6 月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪	い	5. 悪	い
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 4. 今後の見通しについて…平成 26 年 7 ～ 12 月の業況は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪	い	5. 悪	い	6. わから	ない
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	--------	----

### 5. 売上状況について…平成 26 年 1 ～ 6 月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 6. 売上の見通しについて…平成 26 年 7 ～ 12 月の売上は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少	6. わから	ない
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	--------	----

### 7. 利益状況について…平成 26 年 1 ～ 6 月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 8. 販売状況(単価・決済方法)について…平成 26 年 1 ～ 6 月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 9. 仕入条件(単価・決済方法)について…平成 26 年 1 ～ 6 月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. 仕入	なし
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	-------	----

### 10. 設備投資について

26 年 1 ～ 6 月の実績		↑	26 年 7 ～ 12 月の予定	
1. 行った	2. 行わない		1. 予定あり	2. 予定なし

### 11. 資金繰りの現状について…平成 26 年 1 ～ 6 月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 12. 資金繰りの見通しについて…平成 26 年 7 ～ 12 月は前年同期に比べてどうなると思いますか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. わから	ない
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	--------	----

### 13. 借入の現状について…平成 26 年 1 ～ 6 月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1. 容	易	2. 普	通	3. 困	難
------	---	------	---	------	---

### 14. 借入予定はどうか…(平成 26 年 7 ～ 12 月)

1. 予定	している	2. 予定	していない
-------	------	-------	-------



### 14-1. 借入先は、どこを希望されますか。(主たるもの一つ)

1. 民間金融機関	2. 公的金融機関	3. そ	の	他
-----------	-----------	------	---	---

### 14-2. 資金使途は何を予定されていますか。(主たるもの一つ)

1. 運	転	資	金	2. 設	備	資	金
------	---	---	---	------	---	---	---

### 15. 現在経営上で、困っている問題点は何ですか。あれば3つ以内で選んでください。

1. 売上・受注の停滞減少	6. 設備・店舗の狭小老朽化	11. 競争激化
2. 製品・商品単価の下落	7. 売掛・債権回収の悪化	12. 人材育成
3. 人手不足	8. 人件費の増加	13. 立地条件の悪化
4. 過剰人員	9. 人件費以外の経費の増加	14. 法的規制等(緩和を含む)
5. 借入	10. 原材料高及び不足	15. 税務・経理問題

### 16. その他困っている問題・ご意見等があればご記入下さい。

( )

ご協力ありがとうございました。

津地区の景況調査 No.64

平成26年9月発行

■ 編集 津商工会議所・中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内2-9-14

TEL 228-9141 FAX 228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1-3-47-1

TEL 255-2343 FAX 256-3665